AsiaNet 98525 （2716）

AndelaがEPICリモートハッカソンで未来の仕事の問題を解決

【ニューヨーク2022年10月28日PR Newswire＝共同通信JBN】

＊エリート技術者を対象とする賞金1万ドルのグローバルチャレンジが受付開始

リモートの技術人材のグローバルマーケットプレースであるAndela（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2127987054&u=https%3A%2F%2Fandela.com%2F&a=Andela> ）は、来るEPIC Tournament（EPICトーナメント）（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2186143159&u=https%3A%2F%2Fandela.com%2Fepic%2F&a=EPIC+Tournament> ）の応募受付を開始した。HackerEarth（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2432154660&u=https%3A%2F%2Fwww.hackerearth.com%2F&a=HackerEarth> ）およびPayoneerとの提携により、このトーナメントでは、エリート開発者がチームで作業を行い、増加する世界のリモートワーク人材にプラスの影響を与えるソリューションのプロトタイプを作成する。

Photo - <https://mma.prnewswire.com/media/1931927/Andela_EPIC_Tournament_Hero.jpg>

Photo - <https://mma.prnewswire.com/media/1931928/Andela_EPIC_Tournament.jpg>

Logo -

<https://mma.prnewswire.com/media/1881755/AND_Logo_Lockup_Black_RGB_Logo.jpg>

世界のどこからでも参加できるが、参加者は米国、欧州、中東アフリカ、アジア太平洋の4つの異なる地域から、代表する国を選択する必要がある。Andelaは企業がリモートエンジニアリングチームを構築することに重点を置いており、コーダーは未来の仕事の問題を解決するのに役立つ製品を開発および設計する。2つのラウンドで構成され、チームまたは個人は、最初にEPIC Coding Challenge（EPICコーディングチャレンジ）に参加し、コーディング能力が評価される。3時間のチャレンジで、参加者はコーディングに取り組み、リーダーボードに到達する。

16チーム（各地域から4チーム）の最終選考リストには、2022年11月28日から始まるEPIC Remote Worker Hackathon（EPICリモートワーカーハッカソン）への独占アクセス権が与えられ、10日間の開発作業に取り組み、審査員団にソリューションを提示する。参加者の最終的な作品は、問題解決と製品構築のスキル、およびAndelaのEPIC価値に基づいて審査される。参加者は以下を奨励されている。

＊さまざまなスタックに優れている

＊提示するアイデア／ソリューションに熱意がある

＊提示するソリューションを紹介する際に高潔さと誠実さを示す

＊そして、コンペで他のチームに勝つために協力する

創造性、影響力、実現可能性、スケーラビリティーの観点から上位3つの最強のソリューションを提供したチームには、Andelaおよびパートナーから1万ドル相当の賞金と賞品が授与される。

最高製品・技術責任者であるMichael Starkenburg氏は、ハッカソンについて「EPICトーナメントによって、世界の開発者が自分のスキルを試し、他の開発者と協力するのに役立つ体験を生み出すとともに、全世界で増加するリモートワーカーにプラスの影響を与える有意義なソリューションを開発する可能性がある。ハッカソンは、参加者が創造性を発揮することを促し、われわれは、技術者が思いつくクリエーティブなソリューションを楽しみにしている」と述べた。

Owl Labsの調査によると、近年、リモートワークの導入が主流になり、グローバル企業の56%がリモートワークを許可している一方で、グローバル企業の16%が完全にリモートワークを採用している。このハッカソンは、リモートワークの未来を世界的に推進できるソリューションを刺激する。

トーナメントについて、Andelaの人材担当シニアマーケティング・マネジャーであるCarlos Carrascal氏は「人材は世界中に存在する。テクノロジーは現在、これまで以上に多様かつ包摂的な機会を生み出している。出生地や居住地、年齢、性別は関係ない。Andelaでは、エンジニアが自分のスキルを披露し、国を代表し、楽しみ、地域で、そして世界で最高のチームの一員になるためのスペースとしてEPICトーナメントを作成した」と語った。

2014年に設立されたAndelaは、GitHub（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=1146504653&u=https%3A%2F%2Fgithub.com%2F&a=GitHub> ）、ゴールドマン・サックス（Goldman Sachs）（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=3090141588&u=https%3A%2F%2Fwww.goldmansachs.com%2F&a=Goldman+Sachs> ）、Cloudflare（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2430657142&u=https%3A%2F%2Fwww.cloudflare.com%2Fen-gb%2F&a=Cloudflare> ）などの企業が世界最高のソフトウエアエンジニアにアクセスできるようにすることで、リモートエンジニアリングチームの構築を支援している。現在、Andelaのネットワークは100カ国以上のエンジニア人材を代表している。

応募は2022年11月26日に締め切られ、最終選考に残ったチームは2022年12月13日にライブストリーミングされるフィナーレと授賞式で評価される。EPICトーナメントの詳細と登録については、こちら（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2679110239&u=https%3A%2F%2Fandela.com%2Fepic%2F&a=please+visit+here> ）を参照。

Andelaに関する追加情報やインタビューのリクエストについては、 Wimbart（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2182071679&u=https%3A%2F%2Fwimbart.com%2F&a=Wimbart> ）のMaria Adediran（[andela@wimbart.com](mailto:andela@wimbart.com) ）まで問い合わせを。

▽Andelaについて

Andela（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2127987054&u=https%3A%2F%2Fandela.com%2F&a=Andela> ）は、新興市場の精査されたリモートエンジニアと企業をつなぐグローバルな人材ネットワークである。GitHub（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=1146504653&u=https%3A%2F%2Fgithub.com%2F&a=GitHub> ）、Cloudflare（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=2430657142&u=https%3A%2F%2Fwww.cloudflare.com%2Fen-gb%2F&a=Cloudflare> ）、ViacomCBS（<https://c212.net/c/link/?t=0&l=en&o=3691775-1&h=126967100&u=https%3A%2F%2Fwww.paramount.com%2F&a=ViacomCBS> ）など数百社の主要企業がAndelaを活用して、エンジニアリングチームを迅速かつ費用対効果の高い方法で拡張している。6大陸にまたがる分散型組織であるAndelaは、Generation Investment Management、Chan Zuckerberg Initiative、Spark Capital、Google Venturesなどの投資家の支援を受けている。

ソース：Andela